

論文審査の結果の要旨

報告番号	博(医歯薬)甲第 6 1 号	氏名	布施 隆行
学位審査委員		主 査	森内 浩幸
		副 査	片峰 茂
		副 査	松山 俊文
論文審査の結果の要旨			
1 研究目的の評価 本研究は、従来安全性や感度の点で満足の行くスクリーニング法がなかった HIV-1 プロテアーゼ阻害剤の開発のための新たな手法を確立したもので、目的は十分に妥当である。			
2 研究手法に関する評価 既に開発済みの手法の長・短所を検討した上で、安全性・感度・簡便性の全ての点において最良のものとなるようにデザインし、更に細胞毒性という新たな観点からの評価法を取り入れたもので、研究手法も妥当である。			
3 解析・考察の評価 上記手法で確立したスクリーニング法は、生きたウイルスを使わないため安全で、しかしウイルス感染実験に匹敵する高い感度を有し、多くの検体を迅速に評価できるハイスループットな方法であり、今後の HIV 研究・抗 HIV 創薬の発展に大きく寄与するものである。			
以上のように本論文は HIV 研究に貢献するところが大であり、審査委員は全員一致で博士（医学）の学位に値するものと判断した。			